

FX NEWS PRESS

2025年
12月号

2025年12月2日発行
FXニュースプレス
(No.228)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

高市政権の「責任ある
積極財政」に要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeekly Reportsを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメントで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

 AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

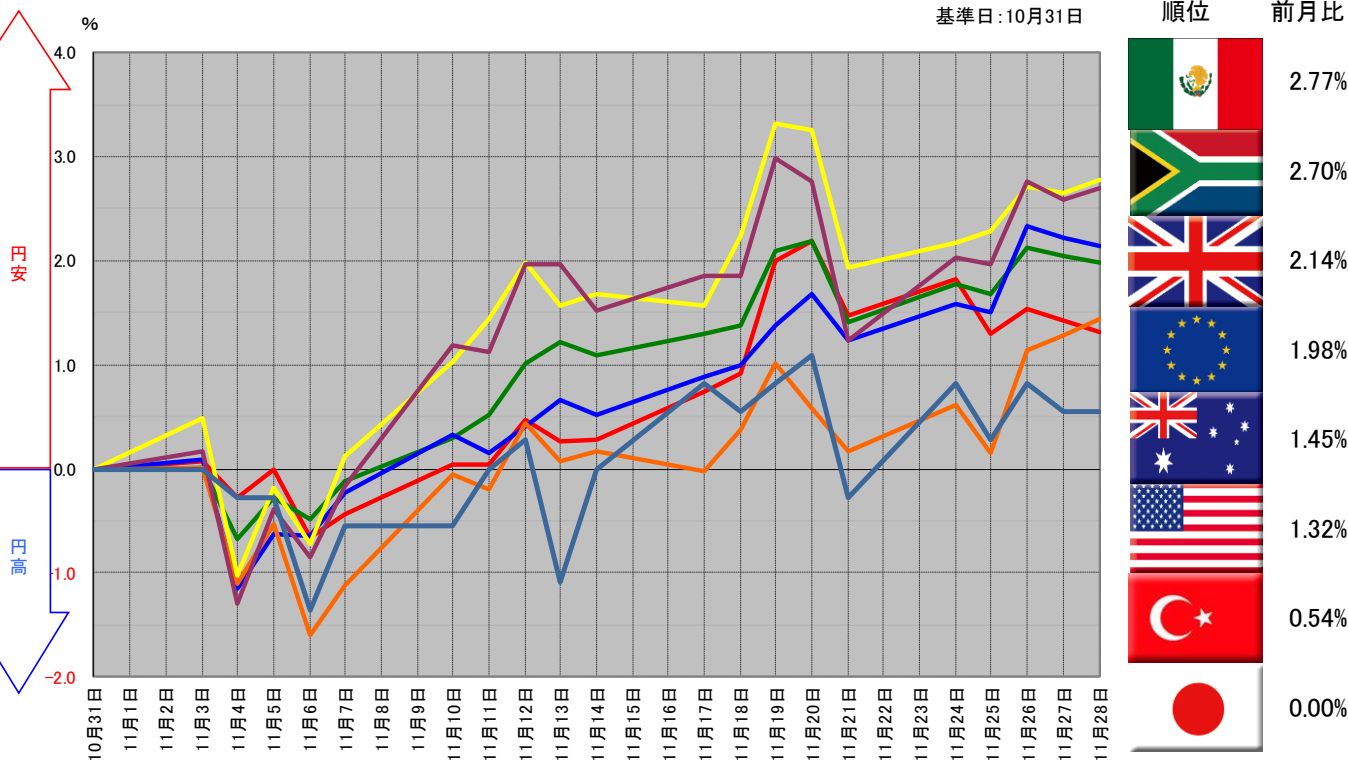
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値: 154.105) ユーロ円 (基準値: 177.64) ポンド円 (基準値: 202.45) 豪ドル円 (基準値: 100.825)
ペソ円 (基準値: 8.3) ランド円 (基準値: 8.885) トルコ円 (基準値: 3.67)

11月28時点評価

基準日: 10月31日

順位 前月比



11月4日 RBA政策金利

オーストラリア準備銀行(RBA)は定例の金融政策委員会において、政策金利を3.60%に据え置くことを決定した。会合後に公表された声明文では、足元の物価動向について「8月の定例会合時点の想定を大幅に上回っている」としたが、事前に織り込まれていたこともあり、豪ドル円は100.50円台でもみ合いとなった。なお、ブロックRBA総裁からは「政策金利はほぼ中立に近い、会合ごとに判断」などの発言が伝わっている。

11月6日 労働市場の減速を嫌気

この日発表された再就職仲介会社チャレンジャー・グレイ・アンド・クリスマスは、10月に開示された米国内の人員削減数は15万人と、前月比2.8倍だったと公表。また、シカゴ連銀が発表した10月の失業率予測も前月の4.35%から若干悪化した。労働市場の減速を受けて長期金利の指標となる10年債利回りが4.07%台まで低下するなか、日米金利差縮小を意識した売りに押され、一時152.83円と日通し安値を更新した。

11月7日 米政府機関の閉鎖終了期待

11月シンガン大学消費者信頼感指数が低下しことでドル売りが優勢となり、153.02円付近まで弱含んだが、153.00円手前で下値の堅さを確認すると再び買い戻しが入った。また、野党の米民主党が米政府のつなぎ予算成立に向けて歩み寄りを提案したと、複数の米メディアが報道した。与野党の交渉再開で閉鎖解除に向けた協議が進むとの期待に、153.59円まで本日高値を更新した。

11月11日 年内の利下げ観測が強まる

米民間雇用サービス会社ADPが11日公表した全米雇用リポートの週間速報値は週平均で1万1250人減少した。約半月前の集計では週平均で増加していたため、米労働市場には不安定さが残り、米連邦準備理事会(FRB)が利下げを続けるとの見方につながり、一時153.67円と日通し安値を更新した。ただ、前日の安値153.36円がサポートとして意識されると下げ止まった。取引終了間際には154.18円付近まで下値を切り上げた。

11月17日 良好な米指標でドル買い優勢

米連邦準備制度理事会(FRB)や欧州中央銀行(ECB)による利下げ期待が弱まる中、政府・日銀による早期利上げ観測の後退や、高市政権の拡張的な財政政策が意識される中、全般円売りが先行。また、11月米ニューヨーク連銀製造業景気指数が18.7と予想の7.6を上回ったこともドル買いを促し、12日高値155.04円を上げると目先のストップロスを誘発したことから、一時155.30円と2月4日以来の高値を付けた。

11月20日 米雇用統計

米労働省が発表した9月米雇用統計は非農業部門雇用者数が前月比11.9万人増と予想の5.0万人増を上回った一方、失業率が4.4%と予想の4.3%より弱い結果となった。強弱入り混じる内容だったことから、157円台半ばを中心に上下に振れたものの、値動きは限定的だった。ただ、日本の財政悪化懸念を背景に全般円売りが進むと、一時157.89円と1月15日以来の高値を付けた。

11月21日 FRB高官のハト派発言

ウィリアムズ米ニューヨーク連銀総裁が米連邦準備理事会(FRB)はインフレ目標にリスクを与えることなく、短期的に利下げが可能との見解を示すと、米利下げ観測が高まりドル売りが先行。増一行日銀審議委員は利上げ判断が近づいているとの考えを示したとの報道が伝わると、日銀の利上げ観測も高まり円買いも活発化したことから、一時156.20円と日通し安値を更新。その後の戻りも156.76円付近にとどまった。

11月25日 米金融緩和を確実視

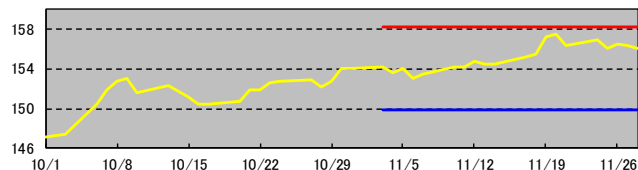
米ADP民間雇用者数が低調な結果となったほか、9月米小売売上高や同月米卸売物価指数が予想を下回ったことが分かったと、米利下げ観測が高まり全般ドル売りが優勢となった。その後も、ハセット米国家経済会議(NEC)委員長が次期米連邦準備理事会(FRB)議長人事の最有力候補との一部報道もドル売りを促し、一時155.80円と日通し安値を更新。FRBが米政権の意向をくんだ利下げ路線を取るとの思惑が高まった。

11月26日 NZ中銀政策金利

ニュージーランド準備銀行は26日の金融政策委員会で、政策金利を0.25%引き下げ、2.25%とすることを決めた。景気回復を後押しするため金融緩和の維持が適切と判断した。今後についてはインフレリスクが拮抗と示し、今後のデータ次第とした。今回の投票が5対1と1名据え置きが出ていることを示しており、次回会合での利下げ期待が後退し、一時88.85円まで上昇した。

ドル円

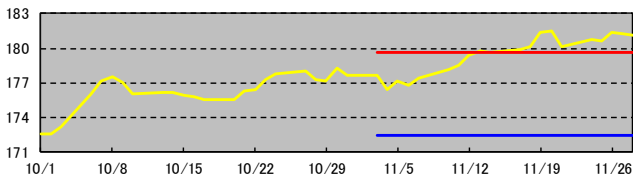
予想レンジ下限	予想レンジ上限
149.80	158.20



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

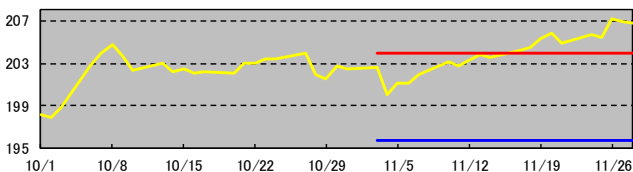
予想レンジ下限	予想レンジ上限
172.40	179.60



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

ポンド円

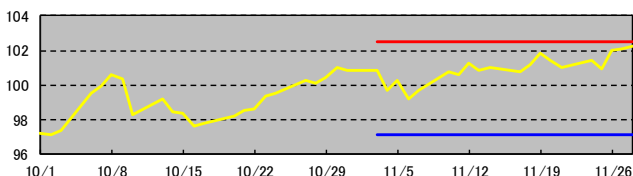
予想レンジ下限	予想レンジ上限
195.80	203.90



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

豪ドル円

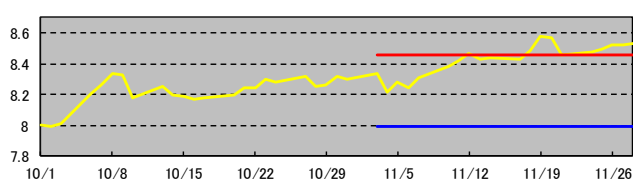
予想レンジ下限	予想レンジ上限
97.10	102.50



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

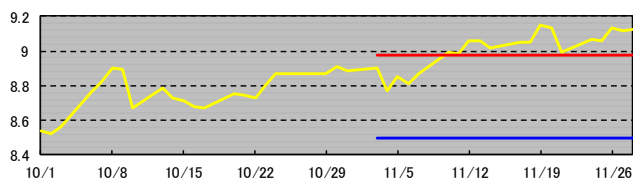
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.99	8.46



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

ランド円

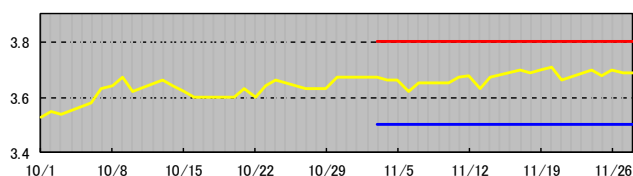
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.50	8.98



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.50	3.80



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

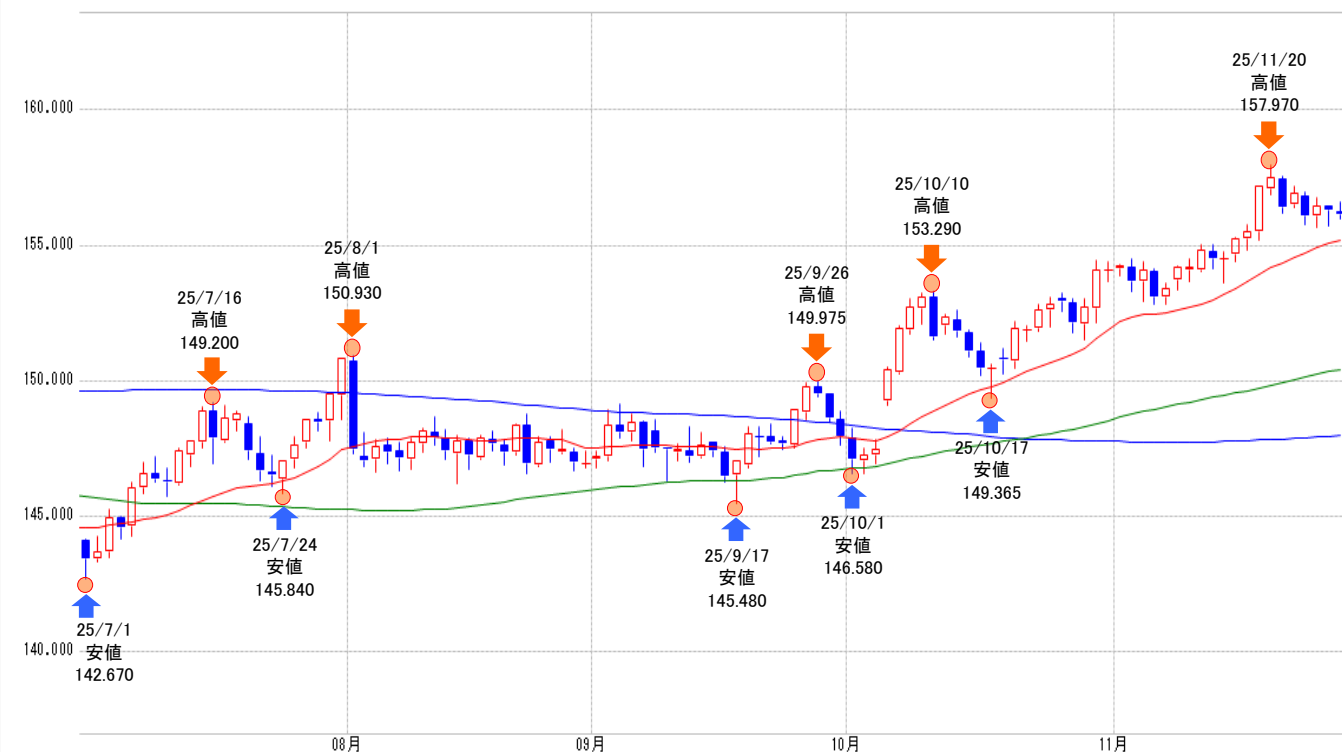
予想レンジ
↑ 158.90円
↓ 153.00円



2025年7月1日～2025年11月28日

米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、1/15高値(158.07)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の73.4%から下降しており、上昇基調の衰えが示れつつあるものと考えます。1/10高値(158.89)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、11月の値動きから導き出した計算値(153.01)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(153.00)を下抜けた場合。この場合は10/21安値(150.47)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール ※予定は変更することがあります

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
12/1 23:45	11月製造業PMI		51.9	★★
12/2 0:00	11月ISM製造業景気指数		48.7	★★
12/4 0:00	11月ISM非製造業景気指数		52.0	★★
12/11 4:00	FRB政策金利(下限～上限)		(3.75%～4.00%)	★★★
12/11 22:30	11月生産者物価指数(PPI)(前年比)		2.70%	★★
12/16 22:30	11月失業率		4.40%	★★
12/16 23:45	12月製造業PMI		51.9	★★
12/16 23:45	12月非製造業PMI		55.0	★★
12/17 22:30	11月小売売上高(前月比)		3.30%	★★
12/18 22:30	11月消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★

＜相場の格言＞大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)

2025年7月1日～2025年11月28日
ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(83) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、10/22安値(175.75)をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の78.2%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。11月の値動きから導き出した計算値(183.38)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、11/10安値(177.38)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(177.30)を下抜けた場合。この場合は10/17安値(174.81)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
12/1 18:00	11月製造業PMI		49.7	★★
12/2 19:00	10月失業率		6.30%	★★
12/3 19:00	10月生産者物価指数(前年比)		-0.60%	★★
12/4 19:00	10月小売売上高		1.00%	★★
12/5 19:00	第3四半期実質GDP		1.50%	★★
12/15 19:00	10月鉱工業生産指数(前年比)		1.20%	★★
12/16 18:00	12月製造業PMI			★★
12/16 18:00	12月ZEW景況感指数		25.0	★★
12/17 19:00	11月消費者物価指数(前年比)		2.10%	★★
12/18 22:15	ECB政策金利		2.15%	★★★

ポンド/円 【逆張り方針】

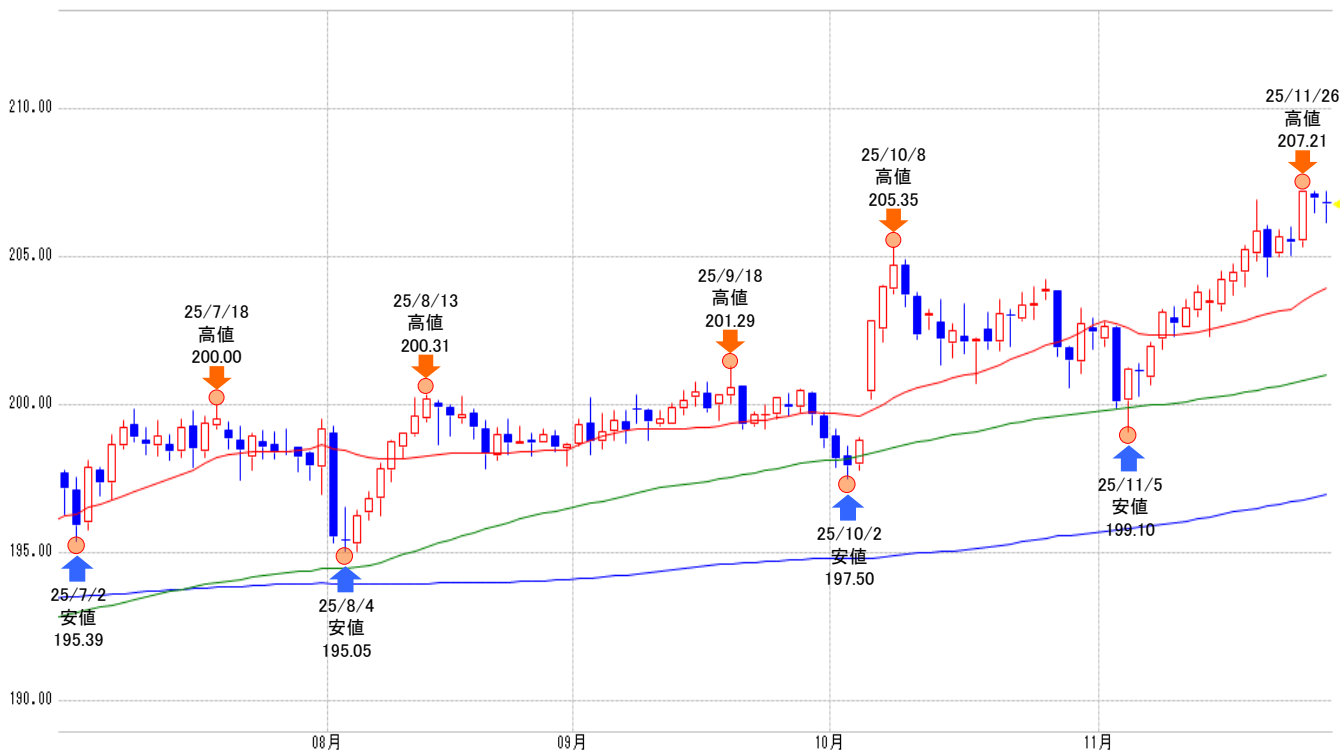
予想レンジ
↑ 209.40円
↓ 201.00円



2025年7月1日～2025年11月28日

ポンド/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、10/3高値(198.87)をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の81.7%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。11月の値動きから導き出した計算値(209.39)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(201.00)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(201.00)を下抜けた場合。この場合は10/3安値(197.79)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
12/1 18:30	11月製造業PMI		49.7	★★
12/4 18:30	11月建設業PMI		44.1	★★
12/12 16:00	10月月次GDP(前月比)		-0.10%	★★
12/16 16:00	11月失業率		4.4%	★★
12/16 18:30	12製造業PMI		50.2	★★
12/17 16:00	11小売物価指数(前年比)		4.3%	★★
12/17 16:00	11月消費者物価指数(前年比)		3.6%	★★
12/18 21:00	英中銀政策金利		4.00%	★★★★
12/19 16:00	11月小売売上高(前年比)		0.2%	★★
12/22 16:00	第3四半期実質GDP(前年比)		1.4%	★★

＜相場の格言＞群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2025年7月1日～2025年11月28日

豪ドル/円 【日足】

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、11/5安値(98.81)をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の70.2%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。節目103.50円では上値を抑えられやすいと考えます。一方、11月の値動きから導き出した計算値(99.32)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(99.30)を下抜けた場合。この場合は10/20安値(97.65)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
12/2 9:30	第3四半期経常収支		-137億AUD	★★
12/2 9:30	10月住宅建設許可(前月比)		12.0%	★★
12/3 9:30	第3四半期実質GDP(前年比)		1.8%	★★
12/4 9:30	10月貿易収支		39.38億AUD	★★
12/9 12:30	豪中銀政策金利		3.60%	★★★
12/11 9:30	11月正規雇用者数(前月比)		5.53万人	★★
12/11 9:30	11月失業率		4.30%	★★
12/16 8:30	11月消費者信頼感指数(前月比)		12.80%	★★
12/17 8:30	11月Westpac先行指数(前月比)		0.11%	★★

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

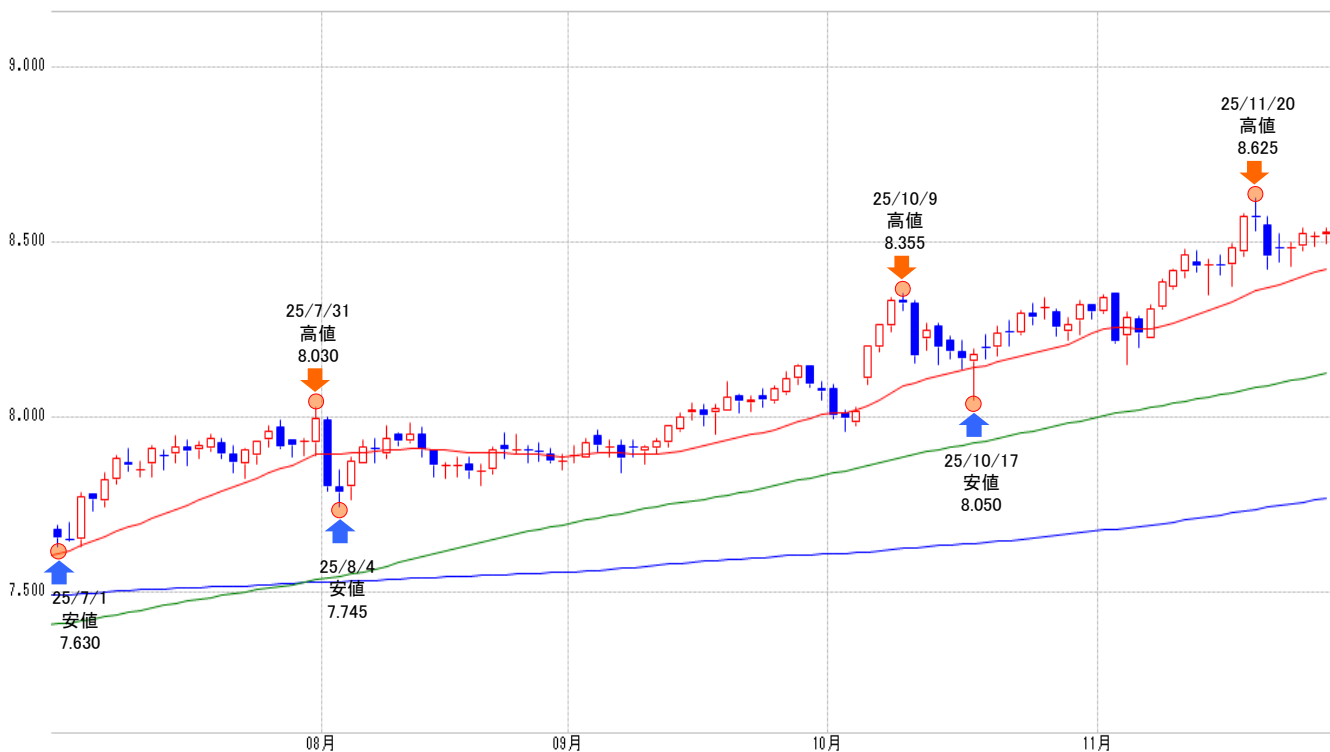
予想レンジ

↑ 8.760円
↓ 8.250円



2025年7月1日～2025年11月28日
メキシコ/円 【日足】

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、10/20安値(8.165)をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の73.5%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。24/7/23高値(8.760)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、11月の値動きから導き出した計算値(8.255)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(8.250)を下抜けた場合。この場合は10/17安値(8.050)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
12/9 21:00	11月消費者物価指数(前年比)		3.60%	★★
12/12 21:00	10月鉱工業生産指数(前年比)		-2.40%	★★
12/19 4:00	メキシコ中銀政策金利		7.25%	★★★
12/23 21:00	11月貿易収支			★★
12/24 21:00	11月失業率			★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ランド/円【逆張り方針】

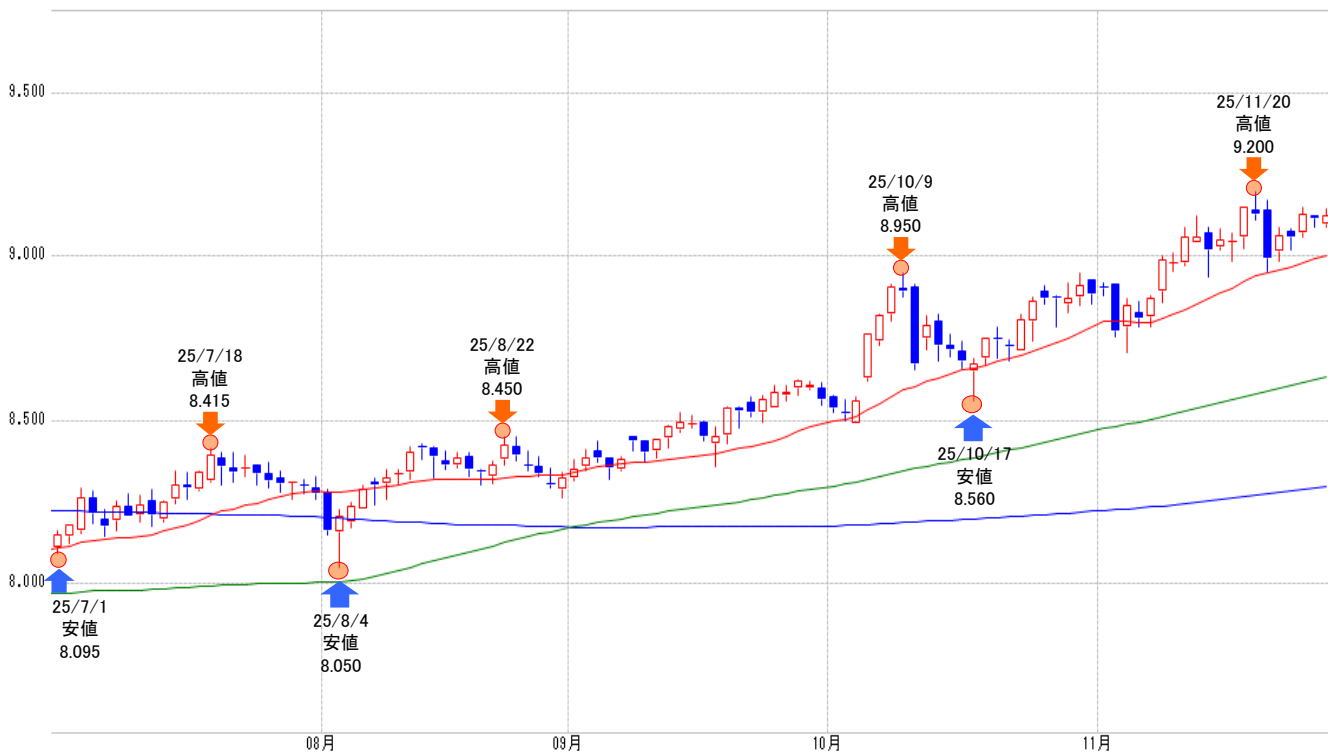
予想レンジ
↑ 9.350円
↓ 8.830円



2025年7月1日～2025年11月28日

ランド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、10/23安値(8.710)をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の71.9%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。節目9.35円では上値を抑えられやすいと考えます。一方、11月の値動きから導き出した計算値(8.830)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.830)を下抜けた場合。この場合は89日移動平均線(8.630)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
12/2 18:30	南ア	第3四半期実質GDP		0.6%	★★
12/5 22:30	カナダ	11月失業率		6.90%	★★
12/8 8:50	日本	第3四半期実質GDP2次速報値		-1.80%	★★
12/10 23:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.40%	★★★
12/15 17:00	カナダ	11月消費者物価指数(前年比)		2.20%	★★
12/17 17:00	南ア	11月消費者物価指数(前年比)		3.60%	★★
12/19 8:30	日本	11月消費者物価指数		3.00%	★★
12/19 時間未定	日本	日銀政策金利		0.50%	★★★
12/23 22:30	カナダ	10月実質GDP(前年比)		1.00%	★★
12/26 8:30	日本	11月完全失業率		2.60%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

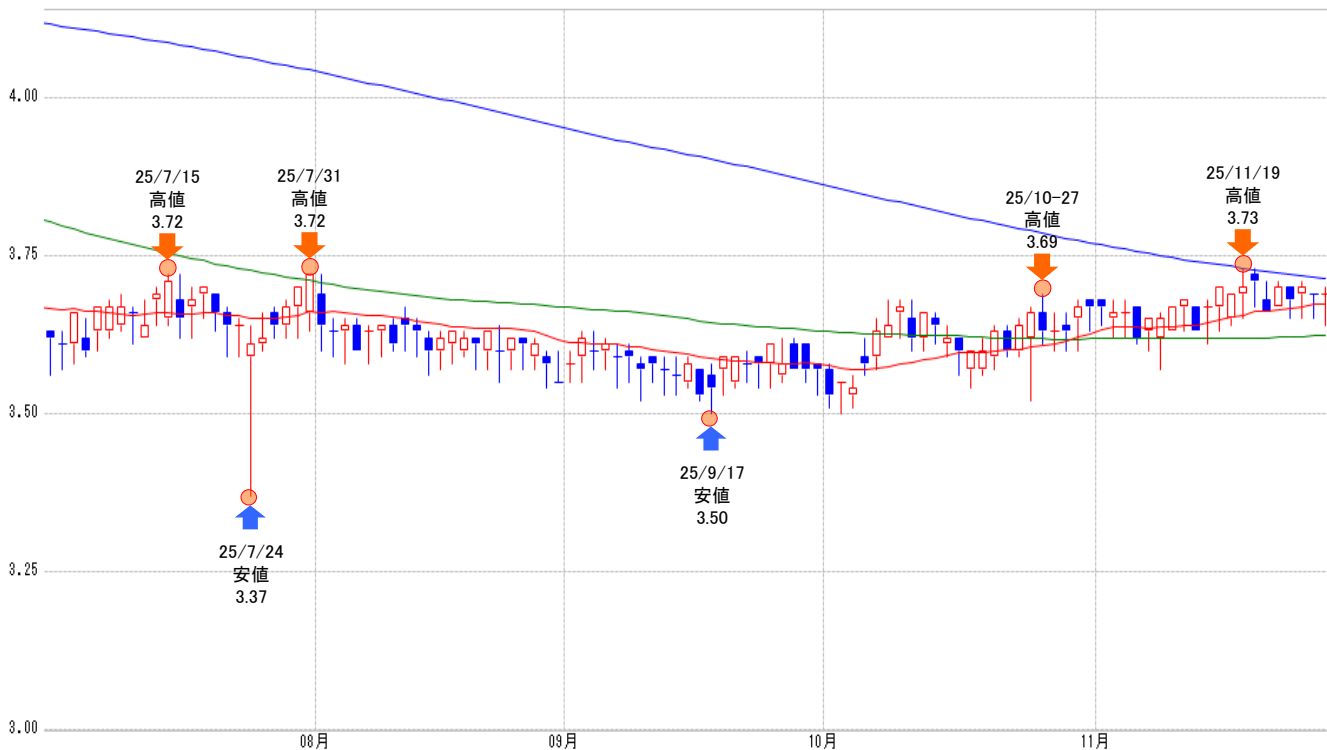
トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 3.80円
↓ 3.50円



2025年7月1日～2025年11月28日
トルコ/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は上昇、200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。11月の値動きから導き出した計算値(3.77)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10/24安値(3.52)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(3.50)を下抜けた場合。この場合は7/24安値(3.37)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
12/1 16:00	11月製造業PMI		46.5	★★
12/1 16:00	第3四半期実質GDP(前年比)		4.80%	★★
12/3 16:00	11月消費者物価指数(前年比)		32.87%	★★
12/3 16:00	11月生産者物価指数(前年比)		27.00%	★★
12/10 16:00	10月鉱工業生産指数(前年比)		2.90%	★★
12/11 20:00	トルコ中銀政策金利		39.50%	★★★★
12/12 16:00	10月経常収支		11.1億USD	★★
12/19 16:00	12月消費者信頼感指数		85.00	★★
12/25 16:00	11月失業率			★★
12/31 16:00	11月貿易収支			★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 1.1760
↓ 1.1450



2025年7月1日～2025年11月28日

ユーロ/米ドル 【日足】

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。10/3高値(1.1668)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、11月の値動きから導き出した計算値(1.1452)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1450)を下抜けた場合。この場合は5/30安値(1.1316)を試す展開が考えられます。

スワップポイント実績表（月別合計/1枚あたり）

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
24年	12月	6,885円	4,858円	9,366円	3,772円	7,845円	5,755円	1,212円	-16.18ドル
25年	1月	5,517円	3,906円	7,412円	3,273円	5,880円	4,836円	1,060円	-12.48ドル
	2月	4,893円	3,073円	6,297円	2,842円	5,139円	4,253円	928円	-13.64ドル
	3月	4,886円	2,923円	6,488円	2,672円	5,106円	4,228円	947円	-16.15ドル
	4月	5,560円	3,164円	7,487円	3,091円	5,661円	4,353円	1,129円	-20.55ドル
	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	6月	4,701円	2,334円	6,171円	2,574円	4,529円	4,087円	936円	-21.73ドル
	7月	5,386円	2,578円	7,049円	3,083円	5,228円	4,771円	1,030円	-25.78ドル
	8月	4,725円	2,234円	5,773円	2,421円	4,668円	4,013円	823円	-22.61ドル
	9月	4,871円	2,351円	6,036円	2,588円	4,788円	3,995円	767円	-23.14ドル
	10月	5,336円	2,642円	6,841円	2,882円	5,318円	4,681円	779円	-24.19ドル
	11月	4,444円	2,349円	5,882円	2,480円	4,510円	4,210円	721円	-18.25ドル
	計	61,778円	34,814円	80,704円	34,212円	63,606円	53,005円	11,172円	-235.54ドル

＜相場の格言＞総強気は売れ、総弱気は買い（つきつめていけば、相場とはそういうものである。）



AI ゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:AIゴールド証券1枚あたり片道0円。媒介口座1枚あたり片道220円(税込)。媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,480円～81,990円(2025年12月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員